

道政報告

# 「あつこ心」を道政に!

## 皆さまの後押しのもと全力で駆け抜けた2年間、これからも地域課題に全身全霊で取り組みます!



### 教育政策

## 子供の貧困・児童虐待の防止、道徳教科化への対策に全力

子供の健やかな成長を促すための教育政策にも力を入れました。経済格差が教育格差を生む「子供の貧困」については、特に厳しい状況に置かれている一人親家庭への対策強化を訴え、高橋知事から「さまざまな困難を抱える子供への支援充実を図る」と前向きな答弁を引き出しました。増え続ける児童虐待については、子育ての悩みを持つ方々の心に寄り添うことができるような相談体制の整備を求め、道徳の教科化については、北海道ゆかりの偉人を題材とした独自の教材を作成するよう強く主張し、小学校高学年向け副読本「きた ものがたり」を使った授業が実現しました。これからも未来を担う子供たちが豊かな人間性を育むことができるよう環境整備を全力で進めていきます。



教材は道教委HPからダウンロードが可能

### 食品ロス

## 食べ残しゼロに向けた「道民運動」の展開を強力に推進

食べ残しや賞味期限切れで捨てられる「食品ロス」を削減するため、「どさんこ愛食食べきり運動」などの対策を推進しました。食べられるのに廃棄されてしまう食品の量は全国で年間500~800万トン、国民1人1日あたり、おにぎり2個分の量の食料を捨てていると言われていいます。廃棄物の処理コスト縮減だけでなく、食料生産に携わる人々への感謝の気持ちを道民みんなで共有するためにも、「道が先頭に立って食品ロスをゼロにするよう道民運動を展開すべきである」と訴え続けてきました。今後は先進地域である福井県などの活動を参考に、家庭ばかりではなく、食品メーカー、小売店、飲食店、そして学校までも巻き込んだ効果的な対策を地域一丸となって取り組んでいきます。



福井県庁で取り組みを調査

### 地域医療の切り札

## 国内発「医療ジェット」が就航

医療用小型ジェット機「メディカルウイング」が7月30日、道内での運航を始めました。高度専門医療を必要とする過疎地などの患者を運ぶ際に使われるもので、医師や看護師が同乗します。

私も丘珠空港での就航式に出席し、人工呼吸器などの医療機器を搭載した内部の様子を視察しました。人口減少が進む中、広大な北海道では地域医療の確保が大きな課題とされており、今回の就航は大きな一歩になると期待しています。



丘珠空港での就航式に出席

### 北海道の魅力を発信!

## 「北のまんが大賞」がスタート

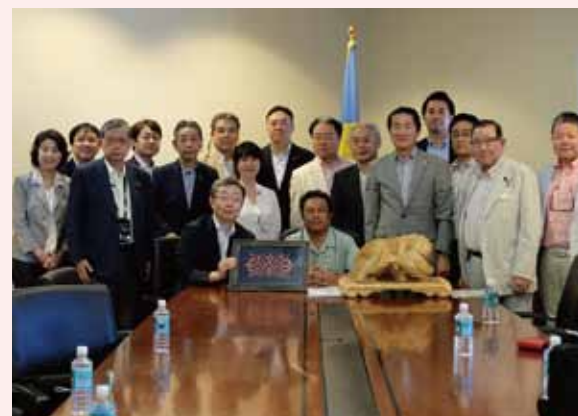
道は北海道の魅力発信と漫画家の育成支援を目的に、まんがの公募コンテスト「北のまんが大賞」を創設し、今年1月に記念すべき第1回受賞作品が発表されました。コンテンツ産業の振興につながる非常に有意義な取り組みであると、漫画家出身の道議会議員として大変うれしく感じています。

受賞作品はポータルサイト「AKARENNGA(あかれんが)」で読むことができるほか、現在、第2回の応募作品を募集中です。締め切りは10月6日(金)です。



## 【パラオ共和国】戦没者の慰霊と友好交流の促進

太平洋上に浮かぶ島国からなるパラオ共和国を訪れ、戦没者のための慰霊祭と、天皇皇后両陛下が同国のペリリュウ島を訪問したことを記念する式典に出席しました。親日国家でも知られる同国では日本語教育も盛んで、北海道との友好交流をさらに促進したいとの思いを新たにしました。



パラオ大統領を囲んで記念撮影

## 【ドイツ・ポーランド】エネルギー政策の最新動向を調査

安定的かつ環境に配慮した電力供給の仕組みを探ることを目的に、5月21日から、脱原発に向けた再生可能エネルギーの全量買い取り制度が進むドイツ、隣国と送電線を使って電力取り引きを行うポーランドを視察しました。北海道の特性を生かしたエネルギー政策をしっかりと推進します。



火力発電所を視察

ケルン大学エネルギー経済研究所などで現地の電力事情を調査